

# 信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会 第2回広報・県民運動専門委員会

オンライン開催  
令和8年6月8日（月）

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会



# 信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会 第2回広報・県民運動専門委員会 次第

令和8年6月8日(月)  
オンライン開催

## 【委員名簿】

## 【報告事項】

### 1 広報・県民運動専門委員会委員の変更について

資料：広報・県民運動専門委員会委員の変更

### 2 実行委員会における決定事項について

資料：実行委員会における決定事項

参考資料1：「信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会」第1回常任委員会の開催結果について

参考資料2：信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会「令和7年度臨時総会(書面開催)」の結果について

## 【審議事項】

### 1 信州やまなみ国スポ・全障スポ運営ボランティア募集要項の策定について

資料1：国スポ・全障スポ大会ボランティアとは

資料2：信州やまなみ国スポ・全障スポ運営ボランティア募集要項(案)

### 2 信州やまなみ国スポ・全障スポ公式ポスターデザインについて

資料：信州やまなみ国スポ・全障スポ公式ポスターデザインについて

参考資料1：公式ポスターデザイン審査要項

参考資料2：広報推進戦略部会部会員名簿

参考資料3：信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会広報・県民運動専門委員会第2回広報推進戦略部会の開催概要

参考資料4：公式ポスターデザイン応募作品一覧(別冊)

# 広報・県民運動専門委員会 委員名簿

(委員は順不同、敬称略)

令和8年5月12日時点

職名		機関・団体名
委員長	穴山 悌三	公立大学法人長野県立大学 グローバルマネジメント学部長
副委員長	深沢 幸栄	社会福祉法人長野県社会福祉協議会 事務局長
委員	藤田 正洋	日本放送協会長野放送局 コンテンツセンター長
〃	上條 道哲	信越放送株式会社 取締役情報センター長
〃	伊藤 晴彦	株式会社長野放送 報道制作局長
〃	篠原 弘和	株式会社テレビ信州 報道制作局長
〃	山岸 寿美	長野朝日放送株式会社 報道制作局長
〃	伊藤 徹	長野エフエム放送株式会社 編成制作部長
〃	高森 和郎	信濃毎日新聞社 取締役編集局長
〃	志賀 英樹	株式会社朝日新聞社長長野総局 総局長
〃	有田 浩子	株式会社毎日新聞社長長野支局 支局長
〃	北市 治史	株式会社読売新聞社長長野支局 支局長
〃	石毛 紀行	株式会社産業経済新聞社長長野支局 支局長
〃	島崎 諭生	株式会社中日新聞社長長野支局 支局長
〃	羽田 洋子	株式会社日本経済新聞社長長野支局 支局長
〃	三菅 貴洋	株式会社日刊工業新聞社長長野支局 支局長
〃	高島 剛志	株式会社長野日報社長長野支社 支社長
〃	小塚 俊哉	一般社団法人共同通信社長長野支局 支局長
〃	増渕 慶彦	株式会社時事通信社長長野支局 支局長
〃	薩摩 建	長野県新聞協会 会長
〃	岩下 正志	一般社団法人長野県ケーブルテレビ協議会 事務局長
〃	小池 行範	一般社団法人日本コミュニティ放送協会信越地区協議会 会長
〃	中村 宏平	公益財団法人長野県スポーツ協会 専務理事
〃	高池 武史	公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会 常務理事兼事務局長
〃	壺山 典生	一般社団法人長野県経営者協会 事務局長
〃	鈴木 幸一	長野県中小企業団体中央会 事務局長
〃	更級 伸彦	一般社団法人長野県商工会議所連合会 事務局長
〃	待井 政志	長野県商工会連合会 事務局長
〃	藏之内 隆	長野県農業協同組合中央会総務企画部 部長
〃	中島 邦雄	一般社団法人長野県観光機構 常務理事兼パブリック事業1部マネージャー
〃	今井 正子	一般社団法人長野県連合婦人会 会長
〃	小山 靖	公益財団法人長野県長寿社会開発センター 常務理事
〃	武内 裕	長野県小学校長会 幹事長
〃	藤木 拓道	長野県中学校長会 幹事長
〃	弓削 弥生	長野県高等学校長会 副会長
〃	大石 卓司	長野県特別支援学校校長会 庶務幹事
〃	添谷 芳久	長野県私立中学高等学校協会 副会長
〃	前田 大吾	長野市スポーツ部国スポ・全障スポ事務局 総務・大会運営チーム 課長
〃	宇留賀 智	松本市スポーツ部国スポ・全障スポ企画課 課長
〃	布施 秀雄	佐久穂町総合政策課 課長
〃	清水 衆	高森町教育委員会事務局 事務局長
〃	湯浅 憲彦	小布施町教育委員会事務局生涯学習課 課長
〃	伊東 笑子	長野県企画振興部 広報・共創推進課 課長
〃	清水 和代	長野県観光スポーツ部 観光誘客課 課長
〃	武居 正憲	長野県総合教育センター教科教育部学校体育担当 専門主事

計 45 名

## 広報・県民運動専門委員会委員の変更

(敬称略)

職名	新任者	旧任者	所属・役職等
委員	藤田 正洋	竹之下 茂	日本放送協会長野放送局 コンテンツセンター長
委員	有田 浩子	高橋 秀明	株式会社毎日新聞社長野支局 支局長
委員	三菅 貴洋	江刈内 雅史	株式会社日刊工業新聞社長野支局 支局長
委員	増渕 慶彦	阿萬 英之	株式会社時事通信社長野支局 支局長
委員	小山 靖	宮村 泰之	公益財団法人長野県長寿社会開発センター 常務理事
委員	武内 裕	栗林 勝幸	長野県小学校長会 幹事長
委員	—	加藤 浩	長野県中学校長会 副会長
委員	藤木 拓道	—	長野県中学校長会 幹事長
委員	弓削 弥生	馬場 正一	長野県高等学校長会 副会長
委員	大石 卓司	神山 明彦	長野県特別支援学校校長会 庶務幹事
委員	—	本島 憲	高森町総務課 課長
委員	清水 衆	—	高森町教育委員会事務局 事務局長
委員	伊東 笑子	池田 智和	長野県企画振興部 広報・共創推進課 課長
委員	清水 和代	小山 浩一	長野県観光スポーツ部 観光誘客課 課長

### 実行委員会における決定事項

会議・開催日	決定事項	所掌委員会		所掌専門委員会								
		募金・ 企業協 賛推進	県外競 技会運 営	総務 企画	競技 運営	広報 県民	宿泊 衛生	輸送 交通	式典 会場	警備 消防	全障 スポ	
<b>実行委員会 第1回常任委員会 令和8年2月10日 オンライン併用会議</b>	信州やまなみ国スポ冬季大会 各競技会開 始式・表彰式会場選定（案）について			○								
	信州やまなみ国スポ・全障スポ 情報通信 基本計画（案）について			○								
	信州やまなみ国スポ デモンストレー ションスポーツ第5次選定（案）に ついて				○							
	信州やまなみ国スポ・全障スポ 式典基 本計画（案）について								○			
	信州やまなみ国スポ冬季大会 式典基本 計画（案）について								○			
	信州やまなみ国スポ・全障スポ 開・閉 会式会場等準備基本計画（案）に ついて								○			
	信州やまなみ全障スポ オープン競技実 施競技及び会場地市町村第2次選定 （案）について											○
<b>令和7年度臨時総会 令和8年3月12日 書面開催</b>	令和8年度事業計画（案）について											
	令和8年度収支予算（案）について											

## 「信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会」 第1回常任委員会の開催結果について

### 1 日時

令和8年2月10日（火）13:30～14:40

### 2 場所

オンライン会議（主会場：長野市「ホテル国際21 2階 芙蓉の間」）

### 3 出欠状況

総数57名

出席者（本人及び代理出席）：36名、欠席による委任状提出者：21名 計57名

### 4 報告事項

- (1) 報告事項1 各専門委員会における審議結果について
- (2) 報告事項2 信州やまなみ全障スポ 大会会期について
- (3) 報告事項3 信州やまなみ国スポ 競技会会期について
- (4) 報告事項4 信州やまなみ国スポライフル射撃（50m、10m、BR・BP）競技会実施方針について

事務局から一括して報告 → 質疑なし

### 5 審議事項

- (1) 第1号議案 信州やまなみ国スポ冬季大会 各競技会開始式・表彰式会場選定（案）について

事務局から説明 → 質疑なし

- (2) 第2号議案 信州やまなみ国スポ・全障スポ 情報通信基本計画（案）について

事務局から説明 → 質疑なし

- (3) 第3号議案 信州やまなみ国スポ デモンストレーションスポーツ第5次選定（案）について

質疑1件あり

（委員）現時点で実施される競技数が24競技であるが、先催県と比較した際の実施予定競技数の多寡、特徴のある競技や今後実施予定の競技等があれば、教えていただきたい。

（事務局）実施競技数は先催県では概ね30競技～40程度。今後実施競技数が増加すれば、先催県と同程度になると思われる。

次に、特徴のある競技としては、本県は、冬季国スポも併せて開催することから、カーリングやバイアスロン、木ズリといった冬季に開催する競技が実施されるのが、特徴である。

最後に、今後実施予定の競技については、現在複数の競技団体や市町村から新たなデモンストレーションスポーツの実施について調整を行っており、具

体的には、ダーツ等の競技について協議が進んでおり、今後正式な実施申請がなされる見込み。

- (4) 第4号議案 信州やまなみ国スポ・全障スポ 式典基本計画（案）について  
事務局から説明 → 質疑なし
- (5) 第5号議案 信州やまなみ国スポ冬季大会 式典基本計画（案）について  
事務局から説明 → 質疑なし
- (6) 第6号議案 信州やまなみ国スポ・全障スポ 開・閉会式会場等準備基本計画（案）について  
事務局から説明 → 質疑なし
- (7) 第7号議案 信州やまなみ全障スポ オープン競技実施競技及び会場地市町村第2次選定（案）について  
質疑1件あり。  
(委員) 全国障害者スポーツ大会の出場選手は、デフリンピック（4年に1度開催される耳の聞こえないアスリートを対象とした国際スポーツ大会）のように、出場選手の障がいの種別は限定されているのか。  
(事務局) 全国障害者スポーツ大会は、様々な障害のある方が選手として参加している。

(1)～(7)について、いずれも原案のとおり可決

## 5 その他

「長野県競技力向上基本計画」の概要

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 2025 視察結果

信州やまなみ国スポ・全障スポ2028広報の取組

事務局から一括して説明 → 質疑3件あり

(委員) 資料 28 ページ記載の「長野県競技力向上基本計画」のなかでは、令和8年度は、天皇杯・皇后杯ともに8位以内が目標となっている。現状から、順調に推移しているといえる状況なのか懸念している。

これまで様々な課題について強化策を行っているかと思われるが、事務局としてここまでの手応え等についてご教示いただきたい。

(事務局) 他県も含め自県開催の3大会前、もしくは4大会前には成績が振るわなくなる時期がある。これは選手の世代交代等上位をキープできる選手が恒久的に出場できる訳ではないためである。そのため、代替わりをいかにスムーズにやっていくかが課題でもあり、重要なポイントだと考えている。  
各競技団体の強化担当者和我々対策本部職員との間で、常に情報共有を図りながら、2028年に向けて最強の布陣を構築すべく体制を整備していくことで一致し

ている。現状、目標に達していないとのご指摘については真摯に受け止め、それらを踏まえた対策を講じるとともに、歩みを止めることなく着実に取り組んでいく。

(委員) 選手や指導者、団体競技等は各々の目標に向かって活動していると思っている。次回以降でいいので、目標とする水準に対する現在の達成度や進捗状況について、事務局の現在の認識を整理した上でご説明いただきたい。  
次に、先ほどの広報の取組のなかで紹介された YouTube で公開されている「競技紹介動画」についてはどのような目的で作成されたのか。

(事務局) 1つ目の御質問につきましては、専門的な検討を行う「競技力向上対策本部会議」を3月に開催予定である。当該会議において詳細を整理し、改めてお答えできるよう、準備を行いたい。

(委員) 承知。目標に対して現在どのような状況にあるのか、また、目標達成に向け今後どのような施策を付加すべきかを明確にされたい。その上で、着実な進捗管理を行うべく、PDCA サイクルを適切に機能させるようにしていただきたい。

(事務局) 2点目の御質問である「競技紹介動画」について回答させていただく。  
国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会には様々な競技が実施をされ、ご承知の通り国スポの正式競技が40、全障スポについては正式競技が14実施される。様々な競技があるため競技の紹介と競技に関係する県関係の選手の方を御紹介するために動画を作成した。  
動画の活用方法については、今後も工夫をしていきたい。

(委員) 動画作成の主たる目的は、県民に対する県選手の周知ということによろしいか。

(事務局) お見込みのとおり。

(委員) 作成物等は目的を明確に作っていただければと思う。

(委員) 長野オリンピックの際に一校一国運動という応援活動があったと思われるが、今回の大会についても、多くの市町村が競技会場になっていることから、一校一県運動のような形で、市町村レベルからのおもてなしの運動をしていただきたい。

(事務局) 先催県の活動としては、一例としてのぼり旗に各県を応援する内容物を書く等の取組をしていることは承知している。今後の取組については、各市町村とも相談をしながら進めてまいりたい。

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会  
「令和7年度臨時総会（書面開催）」の結果について

1 構成団体

スポーツ団体、市長会、町村会、市町村議会、学校関係団体、経済・産業・輸送関係団体、観光関係団体、医療・衛生関係団体、社会福祉関係団体 等 316名

2 開催結果概要

〈審議事項〉

- (1) 令和8年度事業計画（案）について  
→ 原案どおり承認
- (2) 令和8年度収支予算（案）について  
→ 原案どおり承認

〈報告事項〉

- (1) 第1回常任委員会における決定事項

3 審議事項の承認日

令和8年3月19日（木）

# 審議事項

# 国スポ・全障スポ大会 ボランティアとは

大会運営は多くのボランティアの皆さまに支えられています

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

## 運営ボランティア

各会場での受付や会場美化、開閉会式などの式典運営補助等

## 情報支援ボランティア

聴覚障がい等がある選手や来場者への情報提供やコミュニケーション支援

## 選手団サポートボランティア

全障スポ大会に参加する選手団に帯同し、移動介助や案内・誘導

運営ボランティアの活動イメージ



出典:佐賀県 SAGA2024 RECORDS



出典:滋賀県わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大会報告

## 信州やまなみ国スポ・全障スポ運営ボランティア募集要項

### 1 目的

2028年（令和10年）に開催する第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会（信州やまなみ国スポ・全障スポ）（以下「両大会」という。）において、全国から訪れる選手・監督などの来場者を県民総参加のもと、おもてなしの心でお迎えするため、両大会の開・閉会式等の運営を支える運営ボランティアを募集する。

### 2 募集主体

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会（以下「県実行委員会」という。）とする。

### 3 募集人数

第82回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）開・閉会式等：1,700人程度

第27回全国障害者スポーツ大会（以下「全障スポ」という。）3,500人程度

### 4 募集期間

令和8年10月1日（木）から令和10年5月31日（水）まで

※応募の状況に応じて期間を延長又は短縮することがある。

### 5 応募要件

平成28年4月1日以前に生まれた方（令和10年4月1日時点で12歳以上）で、後記8の（2）に定める活動日での参加が可能な方。ただし、応募時点で18歳未満の方の申込みについては、保護者の同意を得るものとする。

### 6 応募方法

大会ホームページの応募フォーム等から申し込むものとする。なお、グループでの申込みも可能とする。

### 7 登録・取消

県実行委員会は、応募要件を満たした応募者を運営ボランティアとして登録する。

なお、両大会のイメージを損なう行為等があった場合は、県実行委員会の判断で登録を取り消すことがある。

### 8 活動内容及び活動日

両大会の開・閉会式及び障スポの各競技会場における来場者の受付・案内等の業務を補助する活動を行う。

(1) 活動種別・内容

種別	内容
受付・案内	来場者受付、会場案内、誘導、介助等
会場整理	観客改札、観客誘導、座席案内等
会場美化	装花管理、ゴミ箱管理、会場内清掃
会場サービス	弁当・飲み物の配布、車椅子貸出等
式典運営	開・閉会式の式典補助等
医療救護	救護所での救護活動等の補助等

(2) 活動日

区分		活動日 (予定)	場所
国スポ	開・閉会式 総合リハーサル	未定	松本市
	総合開会式	令和10年10月1日(日)	
	総合閉会式	令和10年10月11日(水)	
	県外競技	令和10年10月6日(金) ～9日(月)	福井県福井市
全障スポ	リハーサル大会	令和10年5月20日(土)～ 21日(日)	長野市、松本市、岡谷市、 伊那市、大町市、茅野市、 佐久市、千曲市、安曇野市
	公式練習	令和10年10月20日(金)～ 21日(土)	
	各競技会	令和10年10月21日(土) ～23日(月)	
	開・閉会式 総合リハーサル	未定	松本市
	開会式	令和10年10月21日(土)	
	閉会式	令和10年10月23日(月)	

※上記以外にも、必要に応じて活動予定

9 活動日及び配置箇所の決定

運営ボランティアとして登録した者(以下「登録者」という。)の活動日・配置箇所については、研修会後に実施する「活動希望調査」を参考に県実行委員会が決定する。

10 研修会

県実行委員会は、両大会に関する認識を深め、開・閉会式の円滑な運営を行えるよう、登録者を対象とした研修会を実施する。

11 待遇

- (1) 活動及び研修会等への参加に係る報酬は無償とし、交通費は自己負担とする。
- (2) 服飾等の識別用品及び昼食については、必要に応じて県実行委員会が支給する。

- (3) 活動及び研修会における事故に備え、県実行委員会の負担により、「傷害保険」及び「賠償責任保険」に加入する。

## 12 関係機関との連携

運営ボランティアの募集にあたっては、各会場地市町村実行委員会等と連携を図るとともに、学校、企業、社会福祉協議会、NPO等の各種団体の協力を得るものとする。

## 13 個人情報の取扱い

- (1) 応募者の個人情報については個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）、その他関係法令の規定に基づき、その保護を図るものとする。
- (2) 登録者の個人情報については、県実行委員会が主催する両大会の運営のために使用し、その他の目的には使用しない。ただし、ボランティア登録作業等に当たり、業務委託先に個人情報を提供できるものとする。また、申込時に各国スポ会場地市町村への個人情報提供に同意している登録者の情報に限り、各国スポ会場地市町村からの要請に応じて提供することができるものとする。
- (3) 研修会や活動の際に撮影した登録者の写真・動画については、両大会の広報及び記録をする目的の限りにおいて、県実行委員会のホームページその他広報媒体に掲載できるものとする。

## 14 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

### 附則

この要項は、令和8年6月8日から施行する。

# 信州やまなみ国スポ・全障スポ 公式ポスターデザインについて

# 公式ポスター業務スケジュール

令和7年度

令和8年度

7月	10月	12月	2月24日	6月8日	6～7月	8月	9月26日	9月末～10月
----	-----	-----	-------	------	------	----	-------	---------

ポスターデザイン募集  
締切日：12月19日

入賞候補作品  
の選定

入賞作品  
の決定

公式ポスター  
の発表

ポスターデザイン募集開始

ポスターデザイン審査要項の検討

事務局で応募作品を整理

広報・県民運動専門委員会で  
「審査要項」について審議

広報推進戦略部会で  
全応募作品から入賞候補作品を選定

広報・県民運動専門委員会で  
部会で選定した入賞作品について審議

- ・実行委員会常任委員会で  
入賞作品について報告
- ・最優秀作品の補作・修正
- ・日本スポーツ協会から了承を得る
- ・日本スポーツ協会国スポ委員会  
公式ポスターの承認

公式ポスターのお披露目・表彰式  
(松本平広域公園陸上競技場の竣工式で実施)

市町村・競技団体・県内学校等へ配布

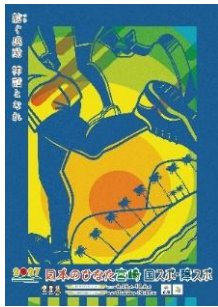
# ポスターデザインの募集、採用について

## ■募集作品

- (1) 「冬季大会」公式ポスターデザイン
- (2) 「本大会・全障スポ」公式ポスターデザイン

## ■ポスター採用作品（最優秀賞）

- ・ 「冬季大会」 → 1枚
- ・ 「本大会・全障スポ」 → 1枚 または、 2枚（本大会1、全障スポ1）



※全障スポの表現方法によって、1枚（宮崎県）または、2枚（滋賀県）

- その他、以下の作品についても選定
- ・ 冬季大会 優秀賞
  - ・ 本大会・全障スポ 優秀賞
  - ・ 中高生部門賞
  - ・ 小学生部門賞

# ポスターデザインの応募作品数

## 【冬季大会】

小学生部門 作品数：0

中高生部門 作品数：8

それ以外 作品数：8

## 【本大会・全障スポ】

小学生部門 作品数：0

中高生部門 作品数：2

それ以外 作品数：21

## 【審査対象外作品】

作品数：1

※【参考資料2】応募作品一覧のとおり

※小学生部門は応募がなかったため、  
選定を行わない。

計40作品

# デザインの審査基準

「冬季大会」及び「本大会・全障スポ」のイメージと長野県の魅力を広く発信するもので、次の事項に沿った内容とする。

- (1) スポーツの祭典にふさわしいもの。
- (2) 視覚的に注目を浴びるインパクトのあるもの。
- (3) 「冬季大会」または、「本大会・全障スポ」を分かりやすく表現し、魅力をアピールするもの。
- (4) 大会愛称、スローガンの趣旨がイメージできるもの。

【大会愛称】信州やまなみ国スポ・全障スポ

日本の屋根と呼ばれ、多くの美しい山々を有する長野県。大会に関わるすべての人が、信州の山脈のようにつらなり、手を取り合い、未来へとつながる大会を目指します。

【大会スローガン】行こう。それぞれの頂へ。

頂点を目指すだけが大会の意味ではなく、それぞれにそれぞれが想うゴールがあります。選手や観戦する人、ボランティアなど、大会に関わるすべての人が、自分の思い描く頂（いただき）を目指す様子をイメージしています。



令和8年2月24日 広報推進戦略部会での入賞候補作品選定の様子

入賞作品の詳細は非公開

# 最優秀賞作品の補作・修正

- 最優秀賞作品は、公式ポスターに必要な大会会期やスローガンの追加等、補作・修正を行う。
- 補作・修正後の「公式ポスター図案」については、作業が終わり次第、専門委員会委員へ電子メールで共有予定。



出展：青森県障スポポスター

# 公式ポスター業務スケジュール

令和7年度

令和8年度

7月	10月	12月	2月24日	6月8日	6～7月	8月	9月26日	9月末～10月
----	-----	-----	-------	------	------	----	-------	---------

ポスターデザイン募集  
締切日：12月19日

入賞候補作品  
の選定

入賞作品  
の決定

公式ポスター  
の発表

市町村・競技団体・県内学校等へ配布

公式ポスターのお披露目・表彰式  
(松本平陸上競技場の竣工式に合わせて実施)

- ・パラスポーツ協会から了承を得る
- ・日本スポーツ協会国スポ委員会で  
公式ポスターの承認

- ・実行委員会常任委員会で  
入賞作品について報告
- ・入賞作品の知事確認
- ・最優秀作品の補作・修正

広報・県民運動専門委員会で  
部会で選定した入賞作品について審議

部会で全応募作品から  
入賞候補作品を選定

事務局で応募作品を整理

広報・県民運動専門委員会で  
「審査要項」について審議

ポスターデザイン審査要項の検討

ポスターデザイン募集開始

**信州やまなみ国スポ・全障スポ**  
**(第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会)**  
**公式ポスターデザイン審査要項**

## 1 趣旨

この要項は、信州やまなみ国スポ・全障スポ（第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会）公式ポスターデザイン募集要項（以下「募集要項」という。）に基づき応募のあった作品について、募集要項「6 賞及び賞金」に記載の入賞作品の候補を選定するために必要な事項を定めるものである。

## 2 審査基準

- (1) スポーツの祭典にふさわしいもの。
- (2) 視覚的に注目を浴びるインパクトのあるもの。
- (3) 「第 82 回国民スポーツ大会（冬季大会）」または、「第 82 回国民スポーツ大会（本大会）及び第 27 回全国障害者スポーツ大会」の特徴を分かりやすく表現し、魅力をアピールするもの。

※以下、「第 82 回国民スポーツ大会（冬季大会）」を「冬季大会」、「第 82 回国民スポーツ大会（本大会）及び第 27 回全国障害者スポーツ大会（全障スポ）」を「本大会・全障スポ」という。

- (4) 大会愛称、スローガンの趣旨がイメージできるもの。

【大会愛称】信州やまなみ国スポ・全障スポ  
 日本の屋根と呼ばれ、多くの美しい山々を有する長野県。大会に関わるすべての人が、信州の山脈のようにつらなり、手を取り合い、未来へとつながる大会を目指します。

【大会スローガン】行こう。それぞれの頂へ。  
 頂点を目指すだけが大会の意味ではなく、それぞれにそれぞれが想うゴールがあります。選手や観戦する人、ボランティアなど、大会に関わるすべての人が、自分の想い描く頂（いただき）を目指す様子をイメージしています。

## 3 審査方法

信州やまなみ国スポ・全障スポ（第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会）公式ポスターデザインの入賞作品は、信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会事務局（以下、「事務局」という。）による作品の整理後、広報推進戦略部会員（以下、「部会員」という。）が入賞候補作品の選定を行ったうえで、広報・県民運動専門委員会（以下、「委員会」という。）の審議により決定するものとする。

- (1) 事務局による作品の整理

事務局において、応募作品が募集要項の応募要件等を満たしているかどうか確認を行い、不適切なものを除外する。また、応募作品が多数に及ぶ場合は、部会員による審査の前に作品数を絞り込むこととし、その方法は別途定めることとする。

- (2) 部会員による選定

ア 冬季大会公式ポスターデザインの応募作品の中から「2 審査基準」に基づき、最優秀賞候補作品、優秀賞候補作品をそれぞれ 1 点選定する。

イ 本大会・全障スポ公式ポスターデザインの応募作品の中から「2 審査基準」に基

づき、最優秀賞候補作品、優秀賞候補作品をそれぞれ1点選定する。

※優秀賞候補作品は、最優秀賞候補作品が使用できない場合の予備作品とする。

ウ 3(2)ア、イで選定した作品を除く小学生の応募作品の中から「2 審査基準」に基づき、小学生部門賞候補作品を1点選定する。

エ 3(2)ア、イで選定した作品を除く中高生の応募作品の中から「2 審査基準」に基づき、中高生部門賞候補作品を1点選定する。

オ 選定は合議の方式を採るものとするが、部会員間で意見が分かれた場合等には、部長の判断により決定する。

### (3) 委員会による審議

ア 事務局は、3(2)で選定された最優秀賞候補作品2点、優秀賞候補作品2点、小学生部門賞候補作品1点、中高生部門賞候補作品1点、それらの選定理由を委員会へ示す。

イ 委員会は、3(3)アを基に、審議を行った後、入賞作品を委員の多数決により決定する。なお、多数決の結果が同数の場合は、委員長の決するところによる。

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会広報・県民運動専門委員会  
 広報推進戦略部会 部会員名簿

(敬称略)

職名	氏名	機関・団体名
部会長	穴山 悌三	公立大学法人長野県立大学 グローバルマネジメント学部長
副部会長	林 一路	信濃毎日新聞社 マーケティング局営業部長
部会員	小池 利幸	エルシーブイ株式会社 放送制作部 報道制作課長
部会員	坂口 崇久	一般社団法人長野県観光機構 コーポレートデザイン部マネージャー
部会員	雨宮 伊織	株式会社ビーチャー 代表取締役
部会員	岩崎 悟	株式会社松本山雅 宣伝広報部 部長
		計 6 名

## 信州やまなみ国スポ・全障スポ第2回広報推進戦略部会の開催概要

### ○開催概要

日時：令和8年2月24日(火)13:00～15:00  
 会場：長野県庁西庁舎 301号会議室

### ○当日配布資料

1. 応募作品一覧（作品及び作品の説明が記載されているもの）
2. 信州やまなみ国スポ・全障スポ公式ポスターデザイン審査要項

### ○出席者について

部会員6名中、5名御出席

### ○全体スケジュール

時間	実施内容
13:00	部会長挨拶、審査に当たっての説明
13:10	冬季大会公式ポスターデザイン応募作品から最優秀賞候補作品、優秀賞作品を選定
13:40	本大会・全障スポ公式ポスターデザイン応募作品から最優秀賞候補作品、優秀賞作品を選定
14:10	中高生の応募作品の中から中高生部門賞作品を選定
14:40	今後のスケジュール共有
14:45	閉会

※小学生部門は応募がなかったため、選定せず。

### ○選定の流れ（1回 約28分）

1. 入賞候補作品の候補としたい作品に部会員がそれぞれ付箋を貼る 5分間
2. 付箋が貼られた作品を抽出し、選定した理由等を踏まえた議論を行う 18分間
3. 最優秀賞候補作品・優秀賞候補作品を決定し、選定理由を記録 5分間

1. ～3. を3つのカテゴリー（①冬季、②本大会・全障スポ、③中高生部門）で繰り返し行う。

### ○会場想定図（長野県庁西庁舎 301号会議室）

